# 上小だより

令和８（2026）年９月30日　—10月号—

大和市立
上和田小学校
KAMIWADA ELEMENTARY SCHOOL
〒242-0014　大和市上和田２６９５番地
TEL　０４６－２６７－３３５２

## 秋といえば

校長

校庭の木々の葉も少しずつ色づき始め、秋の深まりを感じる頃となりました。日差しはまだ暑さを感じますが、秋らしく涼やかな空気になってきました。夏休みを過ぎ、どの子も一回りたくましくなったように思います。日々の授業やさまざまな行事を経て、互いを思いやる言動や自分で考えて行動する姿も見られます。子どもたちがさらに前に進めるよう、教職員一同、一人ひとりの歩みをしっかりと支えてまいります。

さて、秋の気候はとてもすごしやすく、「〇〇の秋」ということばが多くあります。いくつかその由来などを取り上げてみます。

まずは、「読書の秋」。夏目漱石の小説『三四郎』のなかで、中国の詩人・韓愈の「灯火親しむべし（秋の夜は涼しく快適なので、明かりを灯して読書をするのにふさわしい）」という詩が紹介されたことがきっかけといわれていて、落ち着いて本を読むのに最適な気候です。１０月２７日～１１月９日は秋の読書週間になっています。

つぎは、「食欲の秋」。秋は米や栗、さつまいも、サンマ、きのこなど多くの食材が収穫の最盛期を迎えます。夏バテからの回復や、生き物の本能として冬に備えてエネルギーを蓄えようとしているという話もあります。

そして、「スポーツの秋」。気温が下がり、ウォーキングやランニングなど体を動かしやすい時期です。さらに1964年の東京オリンピックの開会式が10月10日で、その２年後に「体育の日（現スポーツの日）」が制定されたこともあり、この言葉が定着したようです。ちなみに開会式がこの日になった理由は、統計上晴れになる確率が高かったからだそうです。

秋のことばは読書や運動、栄養など大切なことがたくさんあります。みなさまにとって秋といえばなんでしょうか。ご家庭でも話題にしてみてください。

## 読み聞かせボランティア募集のお知らせ

読み聞かせにご参加いただけるボランティアの方を募集します。

活動日時：毎週　水曜日の朝（8：30～8：45）

活動内容：主に低学年のクラスで、子どもたちの前で絵本を読みます。

